

“さぼうを探検” ～生保内小学校5年生が総合学習で砂防事業を勉強～

国交省湯沢河川国道事務所では、平成2年より八幡平山系(秋田県側)約510km²のエリアについて、国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っています。

6月の土砂災害防止月間の一環として、地域の小学生が砂防事業を探検する総合学習についてお知らせします。

《土砂災害防止月間の目的》

土砂災害防止に対する国民の理解と関心を深めると共に、土砂災害に関する防災知識の普及、警戒避難体制整備の促進等の運動を強力に推進し、土砂災害による人命、財産の被害の防止などを目的としています。

■ “さぼう” を探検 生保内小学校5年生による総合学習

日時：6月7日(金)

参加人数：約40人

行程：9時00分 学校出発

↓
9時30分～10時00分

秋田駒ヶ岳火山防災センター
※アルパこまくさ内にあります

↓
10時10分～10時40分

小先達第1砂防堰堤
※サボー・カルチャーパーク

↓
11時00分～11時30分

生保内川遊砂地(大暗渠堰堤)

↓
12時00分 学校到着

当事務所HP URL (<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>)

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局

《問い合わせ先》

国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所

湯沢市関口字上寺沢64-2

電話0183-73-5544

技術副所長

つちだ
土田

つねとし
恒年 (内線204)

調査第一課長

はたやま
畑山

さくえい
作榮 (内線351)

探検コース

【第一探検ポイント】

秋田駒ヶ岳火山防災センター
(アルパこまくさ)

【第二探検ポイント】

小先達川第1砂防堰堤
(サボー・カルチャーパーク)

【第三探検ポイント】

生保内川遊砂地
(大暗渠堰堤)



生保内小学校

昨年の開催状況



秋田駒ヶ岳火山防災センター



先達川第1砂防堰堤



生保内川遊砂地